

農研タイムトラベル

— 種畜育成所 —

大正5年球磨郡一武村（現錦町一武）に熊本県立種畜育成所を創設し、県有牛馬の種畜育成を開始しました。当時は職員数15名で、家畜は他県から導入した候補種雄馬8頭のみでした。

大正6年には候補種雄牛を導入し、大正7年には種卵・種鶏を、さらに大正9年には種豚の導入を行っています。



大正8年に熊本県種畜場と改称し、大正13年には現在の合志市に移転することとなりました。

昭和37年に畜産試験場と改称して内容も充実させ、以降、種畜の改良増殖、品質の改善、家畜の飼養管理、飼料作物の栽培・貯蔵、ふん尿処理、草地土壌・肥培管理などの幅広い試験研究業務を行っています。

# 熊本農業の未来を拓く 攻めの技術開発

3

全国トップレベルを目指す

## 熊本ブランド和牛生産のための スーパー種雄牛の作出

全国トップレベルの黒毛和種（くまもと黒毛和牛）の種雄牛を継続的に作出するため、また、希少系統である褐毛和種（くまもとあか毛和牛）の生産基盤を強化するため、供卵牛（ドナー牛）管理施設、基幹種雄牛・直接検定牛の運動器施設を新たに建設します。

### 1. 優れたドナー牛の整備

供卵牛（ドナー牛）管理施設の整備により、優れた繁殖雌牛（黒毛和種・褐毛和種）を広く供卵牛として整備できるようになります。



### 2. スーパー種雄牛の生産

優れた供卵牛を活用して、受精卵移植（ET）技術や性別別精液利用等最新技術によるスーパー種雄牛の生産を行います。



9年後に開催される 全国和牛能力共進会での上位入賞を目指し、更には「くまもと黒毛和牛」・「くまもとあか毛和牛」の生産基盤強化によるブランド確立が期待されています。

# 農研NOW

春号

平成26年4月

## 目次

熊本農業の未来を拓く攻めの  
技術開発

水稲育種の加速化 P.2  
高度環境制御技術の確立 P.3  
スーパー種雄牛の作出 P.4

今年も獲ったど

米の食味ランキング **最高ランク**

**「特A」評価！**

ヒノヒカリ、森のくまさん、くまさんの力



今年も寒かった冬が過ぎ去り、ようやく桜が咲き誇る春がやってきました。

平成25年産米の食味ランキングが発表され、昨年に引き続き3銘柄（ヒノヒカリ、森のくまさん、くまさんの力）で最高ランクの「特A」評価を獲得！

城北ヒノヒカリは6年連続、森のくまさんは4年連続、くまさんの力は2年連続の「特A」評価を獲得。

「森のくまさん」「くまさんの力」は当センターで育成し、県内のみで生産されているオリジナル品種です。

全国的にも県産米の評価が高まってきています。ぜひ一度ご賞味ください。



農研NOW 春号 平成26年4月

KUMAMOTO Pref. 農業研究センター

〒861-1113  
熊本県合志市栄3801  
tel 096-248-6411  
fax 096-248-7039  
www.pref.kumamoto.jp/site/493  
noukenkikaku@pref.kumamoto.lg.jp

本紙の内容に関するお問い合わせは、  
企画調整部 情報課 まで  
ご連絡ください

管理部  
総務課  
経理課  
096-248-6412

企画調整部  
企画課  
情報課  
096-248-6423

農産園芸研究所  
作物研究室  
矢部試験地  
バイオ育種研究室  
花き研究室  
野菜研究室  
096-248-6444  
生産環境研究所  
環境保全研究室  
土壌肥料研究室  
施設経営研究室  
病害虫研究室  
096-248-6447

畜産研究所  
大家畜研究室  
中小家畜研究室  
生産基礎技術研究室  
飼料研究室  
096-248-6433  
茶業研究所  
096-262-6851  
い業研究所  
育種・栽培研究室  
加工研究室  
作付体系研究室  
0965-52-0372

草地畜産研究所  
0967-32-1231  
果樹研究所  
常緑果樹研究室  
落葉果樹研究室  
病虫化学研究室  
0964-32-1723  
高原農業研究所  
0967-22-1212  
球磨農業研究所  
0966-45-0470  
天草農業研究所  
0969-22-4224

農研NOW 春号 平成26年4月

“熊本県推奨  
うまい米基準”

とは・・・

消費者の期待に応えるための、米の栽培法や品質における県独自の基準を設けました。県産米のブランド化や価値をさらに高め、農家の所得向上につなげることを目的としています。

「検査等級」「タンパク質含有率」「特別栽培米(化学肥料・化学合成農薬5割削減)」など、8項目の基準を設け、一定の基準を満たす「Aランク」と、さらに厳しい基準をクリアした「Sランク」と設定。

県から認められた「Aや米卸業者などが基準を達成した精米商品に対し、下のマークをつけて販売しています。

このマークを見かけたら、ぜひ一度、熊本の“うまい米”をご賞味ください。



Sランク



Aランク

熊本農業の未来を拓く  
攻めの技術開発

1

「森のくまさん」を超える?!

バイオテクノロジーを駆使した  
水稲育種の加速化

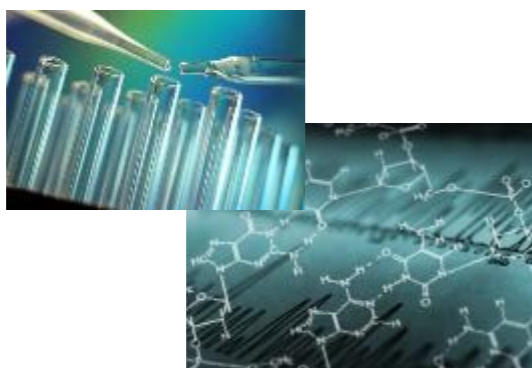
コシヒカリとヒノヒカリを両親に持った、県オリジナル品種である「森のくまさん」。平成24年産米の食味ランキングで全国の有名品種を抑えて、日本一に輝き、25年産においても、最高ランクの「特A」の評価を頂きました。消費者の美味しい米への需要はますます高まる中、産地間競争はさらに激化しています。

「特A」評価を取り続けるために、「森のくまさん」を超える新たな品種を開発し、更なるステップアップを目指しています。

1. 品種開発のスピードアップ

当センターでは、新たな品種育成の精度向上とスピードアップに取り組むため、平成26年度までに遺伝子工学実験施設及び乾燥・貯蔵施設を設置することとしています。この施設を活用して、うまくて病気に強く安心なお米の育成に取り組んでいきます。

それにより、日本一のブランド力アップは基より、更には海外も視野に入れた販路拡大を目指していきます。

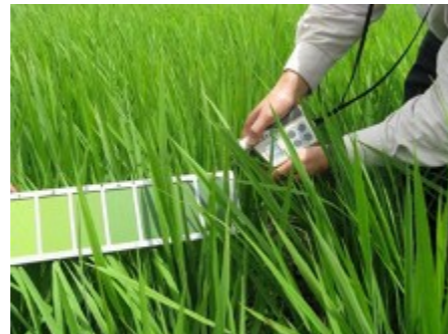


2. 「うまい米」をつくる生産技術

H25産から県独自の「うまい米」の推奨基準ができました。その基準をクリアする「うまい米」をつくるため、2つの技術について研究していきます。

①生育診断技術

出穂前後の葉色と玄米タンパク、食味等との関連性を把握することにより、収穫前にうまい米であるかを推定し、区分集荷を可能にする技術を開発します。



②出荷調製技術

玄米粒厚等とタンパクとの関係を検討し、篩選別による玄米タンパクを適度に低下調製することにより、うまい米の生産量を拡大することを目的としています。



これらの技術を活用して、うまい米づくりを実現し、県産米の知名度アップとブランド化を目指していきます。

熊本農業の未来を拓く  
攻めの技術開発

2

「くまもとの赤」ブランド

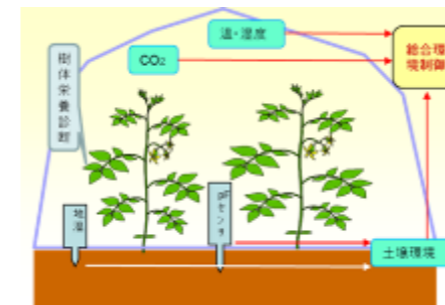
複合環境制御施設を活用した  
高度環境制御技術の確立

「くまもとの赤」ブランドとして挙げられる、トマトは生産量全国第1位、イチゴは第3位。トルコギキョウは第2位を誇っており、本県は全国有数の施設園芸の産地です。

複合環境制御施設を活用して、光合成環境(温度・CO<sub>2</sub>濃度・湿度等)を最適に整える環境制御技術を開発し、農家所得向上のため、そのマニュアル化に取り組みます。

1. 効果的なハウス内環境制御試験

当センターでは、平成26年度に小型複合環境制御施設を整備し、ハウス内環境(温度・CO<sub>2</sub>・湿度)制御が植物体、収量、生育促進等に及ぼす影響を明らかにし、光合成能力を高める栽培管理技術の開発を行います。



2. 土壌環境制御試験

土壌環境(養分・水分・地温等)が植物体の栄養状態と果実生産性へ及ぼす影響を明らかにし、土壌環境の最適化と樹体栄養改善技術の開発も併せて行います。



これにより、生産者の「カン」と「経験」に頼らない高位生産システムの開発を行い、高品質で安定的な出荷が期待できます。



こんなものあるよっ!(4~6月)

詳しくは、各研究所にお問い合わせください

茶業研究所(御船町)

- ・一番茶製造研修会(4月下旬)
- ・二番茶製造研修会(6月下旬)

企画調整部(合志市)

- ・「農業の新しい技術」公表(5月下旬)

あなたも、農業の最先端技術を生み出す、研究施設を見学してみませんか。

農業研究センターでは、生産者の方から小中学生等一般の方まで、視察や見学を随時受け付けています。ご希望の方は総務課視察担当(096-248-6412)までお問い合わせください。

農研タイムトラベル

— 農事試験場茶業部 —

明治44年に飽託郡出水村国府に設置。当初は、国の試験場の一部を借りる形で事務を開始し、翌年、事務所や実験室・製茶室などを建築しました。

大正元年に、製茶作業室を新築し、茶業講習に関する設備を整え、製茶期間中は1ヶ月間もの講習を行い、指導を行う茶業教師や堅実模範的な当業者を養成するための講習を行いました。

昭和8年に茶業研究所として独立し、飽託郡健軍村に移転。その茶園の広大さは、全国に比をみないほどでした。



蒸し製玉緑茶機械一式・煎茶及び釜炒り茶製茶機械並びに紅茶製造機械などが整備されました。当時、県内では、玉緑茶の生産が盛んに行われており、生産量は常に全国上位を占めていました。